

## 委員会活動計画書

委員長名 芳我 ちより

<b>【委員会名】</b> 広報・国際委員会	
<b>【メンバー】</b> ◎芳我ちより(香川大学)、○掛本知里(東京有明医療大学)、岡本菜穂子(上智大学) 吉川 悦子(日本赤十字看護大学)、小田美紀子(島根県立大学)、¥武井勇介(山梨大学) 相談役・サポート:鈴木 美和(三育学院大学)  50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、( )所属名	
<b>【活動方針】</b> 1. ホームページおよびメールマガジン等を活用し、会員校との情報共有を図る。 2. ホームページ(英語版を含む)の便宜について評価し、必要に応じて更新、改変する。 3. 広報活動を通じて、全保教の活動内容や成果の普及を図り、新規会員の獲得を推進する。 4. 会員校で参照できるよう、魅力的かつ有用な教材等の情報収集を図り、保健師教育技法の向上のための資料を提供する。	
<b>2023(令和5)年度</b>	
<b>達成目標</b>	1. 会員校への情報発信をホームページおよびメールマガジン等で、タイムリーに行う。 2. ホームページ(英語版を含む)について評価し、必要に応じて見直しを図る。 3. 公衆衛生関連学会等で全保教の活動内容や成果の普及を図る。 4. 国内外の教育活動報告・研究等を検索し、これからの保健師教育に資する魅力的かつ有用な教材等の情報収集を図り、保健師教育技法の向上のための資料を会員校で参照できるよう提供する。
<b>活動計画</b>	1. 事務局と連携し、定期的にホームページおよびメールマガジンに掲載する情報の募集と発信を行う。トピックスについては、三役と協議しながらタイムリーに発信する。 2. ホームページ(英語版を含む)について、活動計画から更新計画を立て意図的に更新する。また、理事や会員校に意見を求め、内容の充実と利便性を追求するとともに、委員会において不具合等の確認を行う。 3. 日本公衆衛生学会総会において併設展示し、全保教の活動内容や成果の普及を図る。 4. システムチェックレビューの手法を用いて国内外の教育活動報告・研究等を収集し、これからの保健師教育に資する魅力的かつ有用な教材・教育活動例の情報データベース化を行う。 5. 効率的な委員会活動を運営推進するために、メンバーで1年に2回程度の会議を開催するとともに、必要に応じてメール等で意見交換を行う。